

同じ話を聞いた後で

2016年4月1日（現地時間）
米国核セキュリティ・サミット

オープニングセッションでの安倍首相発言

各紙朝刊はどこを伝えたか？

発言概要（参考資料①）をさらに抜粋

- ① 日本における核セキュリティは、福島原発事故と密接不可分。（中略）日本は、二度とあのような事故を起こさないとの決意の下、**原子力の平和的利用を再びリードすべく歩み始めた。**
- ② 世界で最も厳しいレベルの新規制基準を作成。事故の教訓を世界と共有し、原発の安全性、事故対策の知見を世界に広げていくことが日本の使命
- ③ **原子力の平和的利用を将来に亘って維持していく**ためには完全な透明性の確保が必要
- ④ 原子力安全の向上、透明性の確保を通じた不拡散の取組は、原子力を利用する全ての国の協力なしには達成できない。
- ⑤ 日本は「利用目的のないプルトニウムは持たない」との原則を実践
- ⑥ 京都大学臨界集合体実験装置（KUCA）を低濃縮化し、高濃縮ウラン燃料の全量撤去を行うことを決定

この発言について翌4月2日の全国紙＋東京新聞の扱い

赤丸数字は前頁の項目に対応。記事に出てくる順番で表示。
補足する記事内容は『』で一部引用。なお、いずれも一面。

独立した記事で紹介したのは次の2紙

東京新聞

首相、原発推進を宣言

① 『原発の再稼働推進を宣言した。』

② ⑤ ③ ⑥

『福島第一原発では、現在も放射能汚染水の対策に追われる。福島県では十万人近くが避難生活を送り、放射性物質を含む汚染土を処分するめどもついていない。東電や国から十分な賠償が得られていないとして集団訴訟も相次いでいる。首相は、こうした状況に関する説明は避けた。』

産経新聞

首相 原発事故の教訓発信

② ③ ①

⑥ 『「核セキュリティへの大きな貢献になる」とアピールした。』

核安保サミット記事の一部で紹介したのは次の2紙

日経

核テロ防止へ情報共有

②

読売

核テロ防止国際連携

② ⑤

朝日新聞・毎日新聞は触れず

少しだけ感想を

『原発どんどん推進宣言』＋『日本が一番！』
安倍首相にとっては、もう福島原発事故は終わったことになってるんでしょうか？
この発言を実際に聞いたであろう同行(?)新聞記者がどこに注目して記事にしたか？がメインテーマ。
個人的には①と③が『原発どんどん推進宣言』に感じましたが、そこに触れたのは東京新聞と産経新聞だけ。
それ以外の各紙は発言があったこと自体もほとんど無視でした。

そもそも「原子力緊急事態」はまだ解除されていません。福島第一原発事故への対応が続いている最中に、海外で一方的に原発推進を宣言してくるなんてすごくおかしい話です。
これはもっと国民が知るべきだし、そのために報じられるべきだと私は思います。
普段の首相発言ならばHPで全文や動画が公開されるのに、今回は外務省のHPに概要が公開されているだけ。
ますます報道機関による報道が期待されるどころなのに。。。残念です。